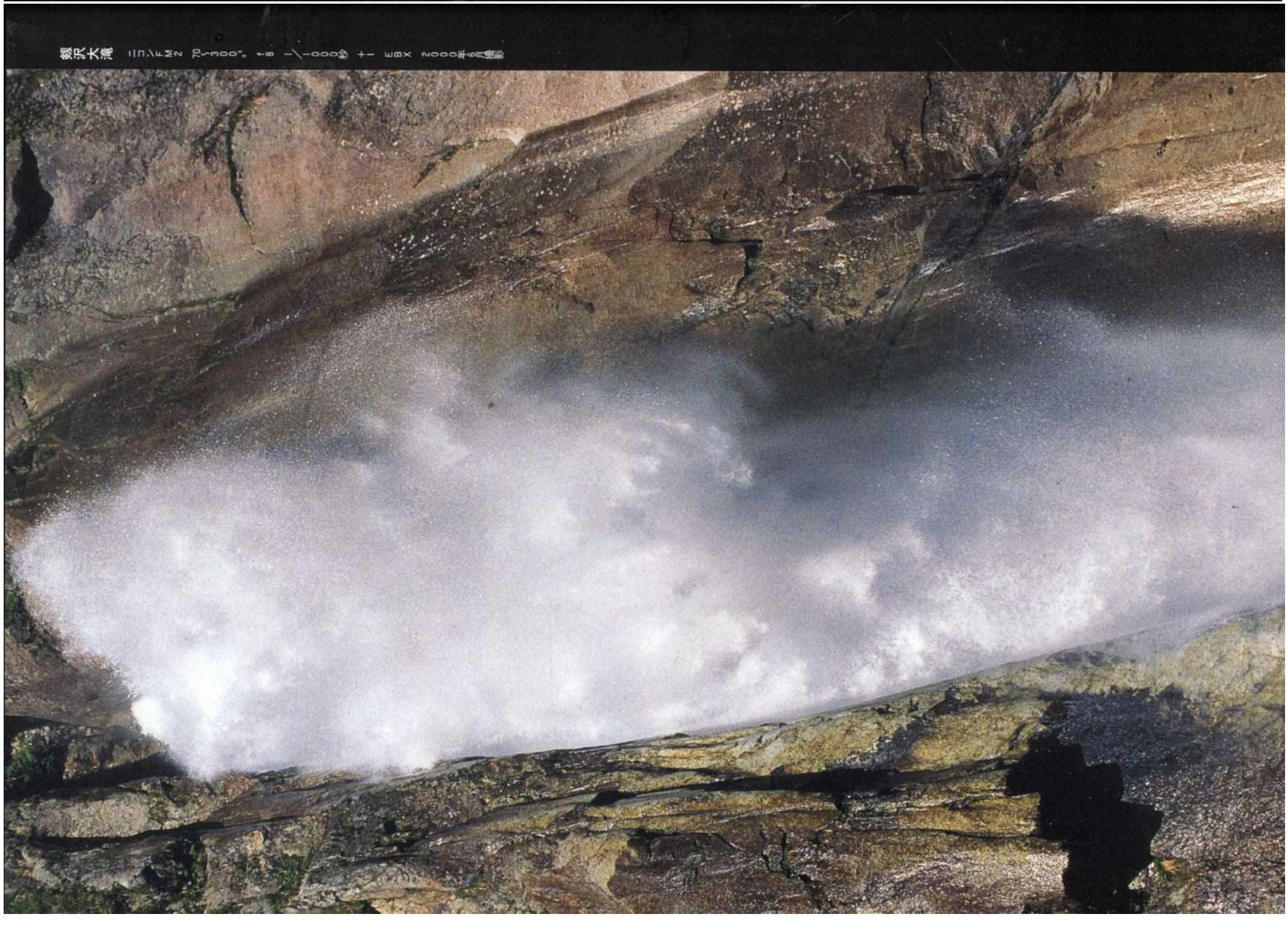
黒部

志水哲也

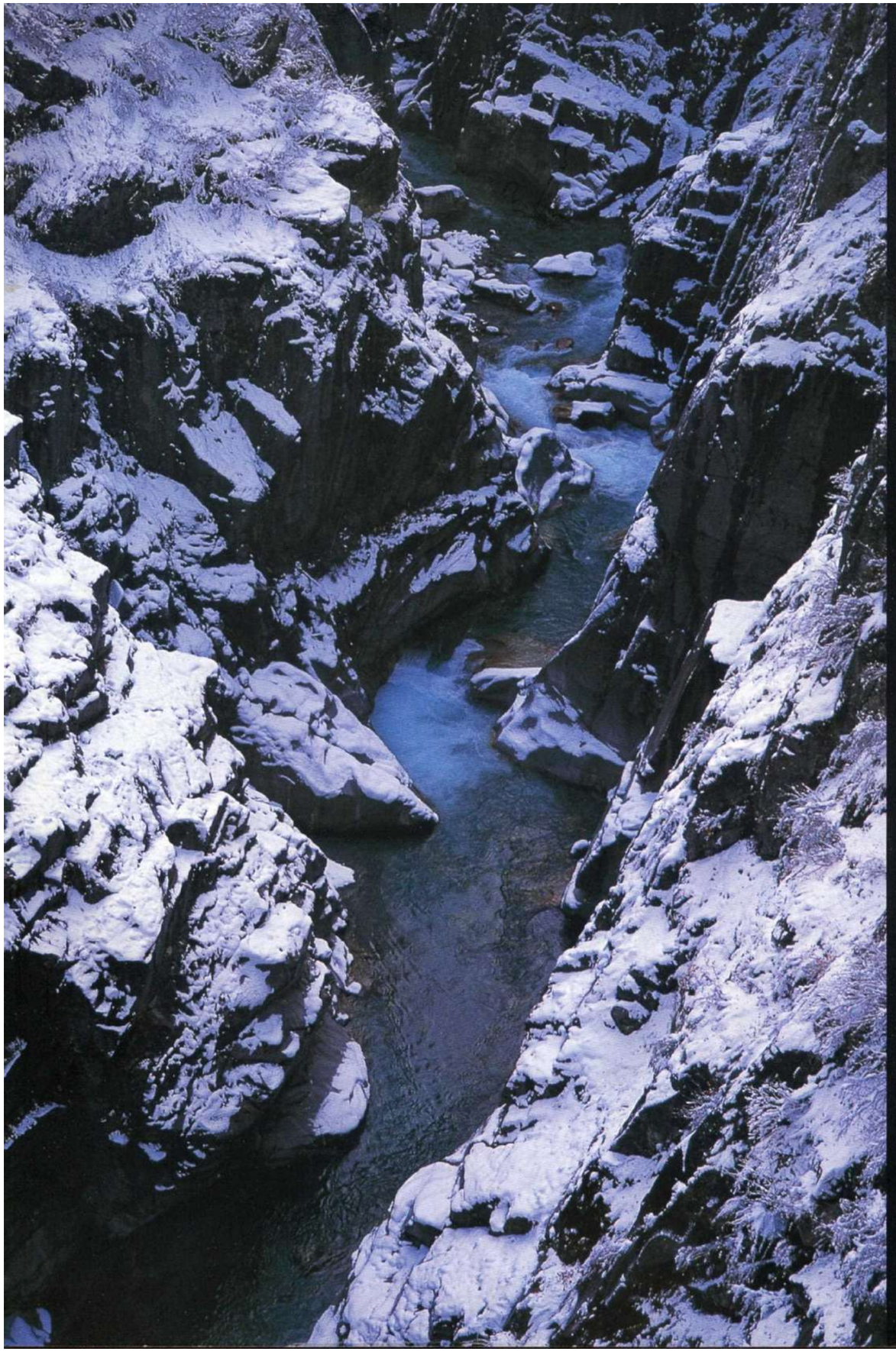
岩苔小谷大滝

フジGA645Zi 65mm f13 1/500秒 +2/3 EVS 1999年8月撮影

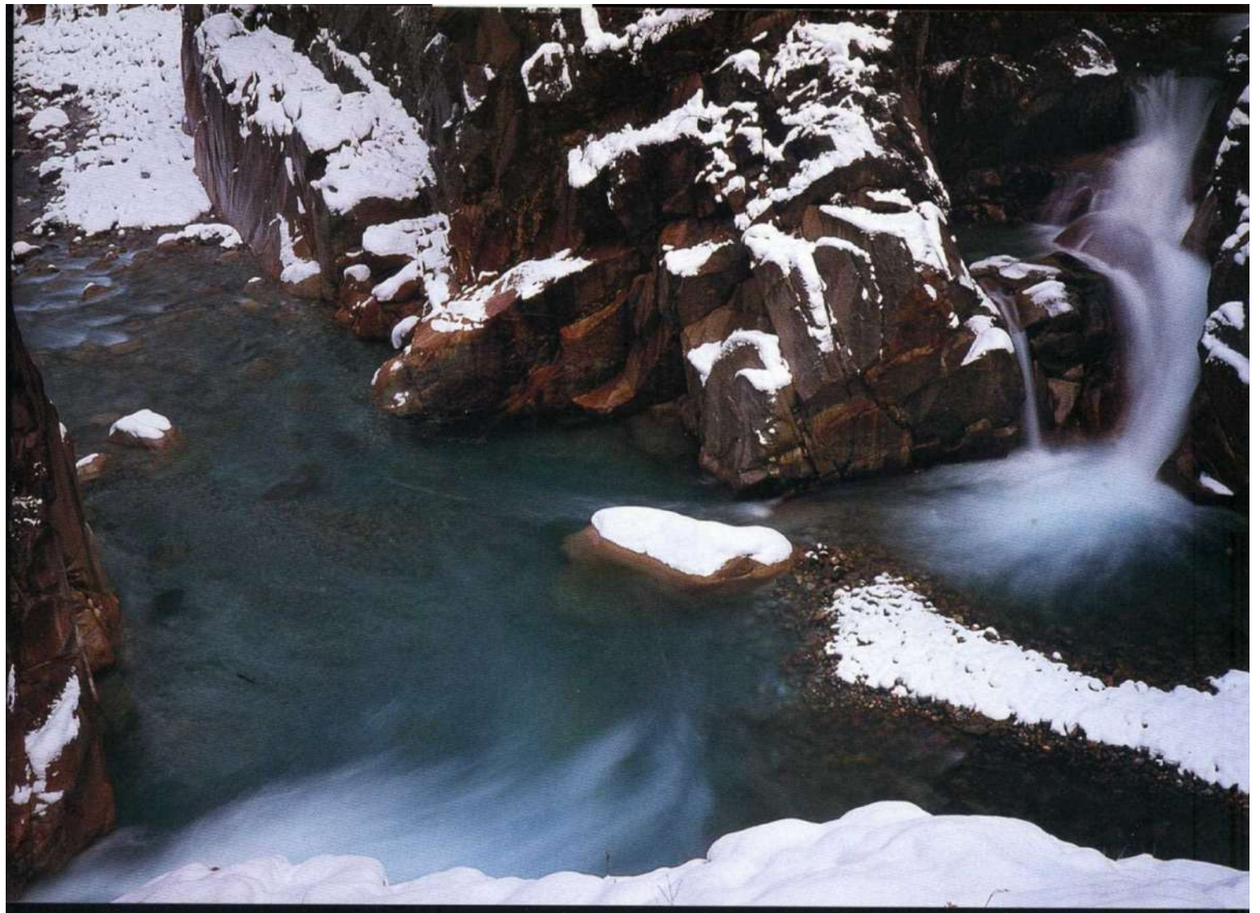
十字峡　ニコンFM2　24～50㎜　f4・5　1/1000秒　RVP　1997年9月撮影



剱沢大滝　ニコンFM2　70～300㎜　f8　1/1000秒　+1　EBX　2000年6月撮影



S字峡　フジGA645Zi　90㎜　f8　1／45秒　RVP　1999年11月撮影



十字峡　フジGA645Zi　65㎜　f27　4秒　ND8　RVP　1999年11月撮影

「死んでも登る」が20歳のころの僕の口癖だった。そして15年ほど経って、「死んでも撮る」などと思うようになったことが、ドメスチックな今の僕としては驚きと戸惑いだった。

剱沢大滝には20回ぐらい訪れているが、雪どけ水が最大になる6月は迫力が違う。豪雪だった2000年は滝の間際まで雪渓がつながっていて、その先端でシャッターを押すことができた。いつ崩れてもおかしくない、明日は崩壊してなくなっているであろうスノーブリッジの上だった。

僕の前には、「陶酔」という名の香りと、「夢」という名のきらめきが交錯した瀑水が勢いよく落ちていた。人は一生に何度か、命よりも大事な何かに支配されることがあるのではないだろうか。この3年間で撮りためた1万シヨットを、これを機に発表し始める。大地のエネルギーが轟音となってつたえられればと思う。

志水哲也（しみず・てつや）
1965年、横浜生まれ。
高校時代から山登りをはじめ、
黒部川全支流遡行などを実現させた。
96年よりプロの山岳ガイドとなり、
97年、黒部の玄関口、宇奈月町に転居。
99年に本格的な登山から写真に傾倒。
この3年間で黒部を集中的に撮影。
今年は写真集の出版と個展の開催を予定している。
著書は『黒部へ』（白山書房）ほか多数。

●志水哲也写真展「黒部」
①期日＝6月21日（金）～7月4日（木）
会場＝新宿三井ビル2F　ペンタックスフォーラム
（10時～18時30分、最終日は16時終了）
②期日＝7月6日（土）～12日（金）
会場＝富山駅北口アーバンプレイスーFギャラリー
●志水哲也写真集「黒部」（4月1日発売予定）
（A4変型判・予価3600円、山と渓谷社刊）
●問合せ＝志水哲也写真事務所
☎0765・65・2911